

# ご使用のベッドで改正 J I S 規格対応 サイドレール・介助バーを ご利用いただく時の選定の仕方

## キープエイブルベッド



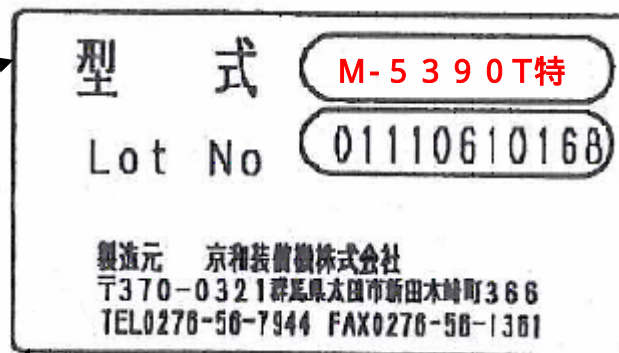
	手順	ページ
1	ベッドの型式を確認する。	2
2	サイドレール・介助バーの対応方法を確認する。	3
3	改正 J I S 規格に適應する対応方法を確認する。	4 ~ 6

# 手順1 ベッドの型式を確認する。

## マークス MBL-2シリーズ



型式は、フットボード下部内側  
フレームのステッカーをご確認ください。



## マークス MBL-3シリーズ



型式は、ヘッドボード寄り下部側面  
フレームのステッカーをご確認ください。

シリーズ	型式
MBL - 2	M-TB101
	M-TB102
	M-TB103
MBL - 3	M-5390T特
	M-5390AT/ET
	M-5380AT/ET
	M-5380TA特
	M-5380T特
	MQL-D3WS1-M

## 手順2 . サイドレール・介助バーの対応方法を確認する。

ベッドの機種によりサイドレール、介助バーの対応方法が異なります。  
 詳細掲載ページがありますのでそちらでご確認ください。

シリーズ	型式	対応			ご覧いただきたいページ
		サイドレール	介助バー	介助バー用 サイドレール	
MBL-2	M-TB101	KPLR-523		KPLR-527	4
	M-TB102				
	M-TB103				
MBL-3	M-5390T特	MQLR-921	KPLB-521	なし	5
	M-5390AT				
	M-5380AT				
	M-5380TA特				
	M-5390ET	MQLR-921/922( 1)			6
	M-5380ET				
	M-5380T特				
	MQL-D3WS1-M				

1 . 頭側にMQLR-921、足側へMQLR-922を使用してください。

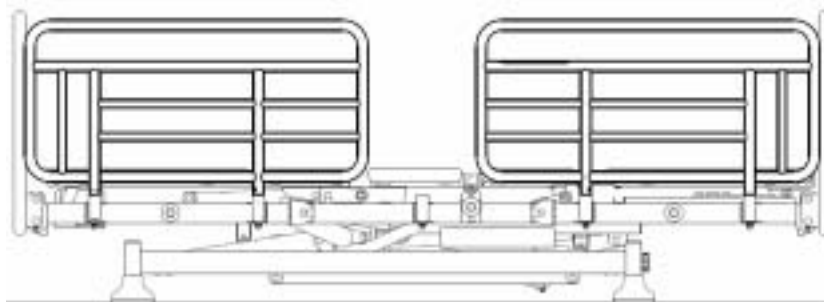
# MBL-2シリーズ をお使いのお客様へ

改正 J I S 規格に適合させるには

KPLR-523 へ変更ください

頭側

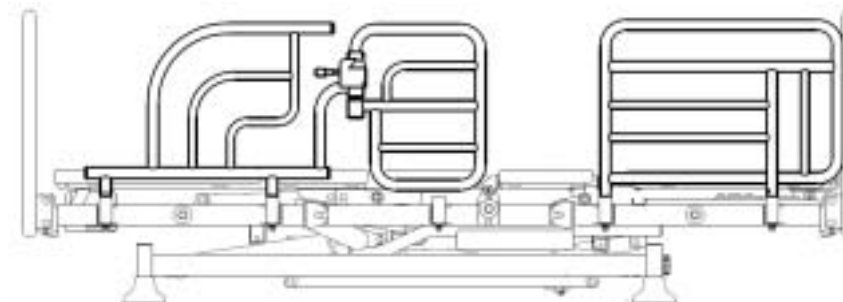
足側



KPLB-521 と KPLR-527 へ変更ください

頭側

足側



固定するネジは、別添付の長いネジ(約4cm)を使用ください。

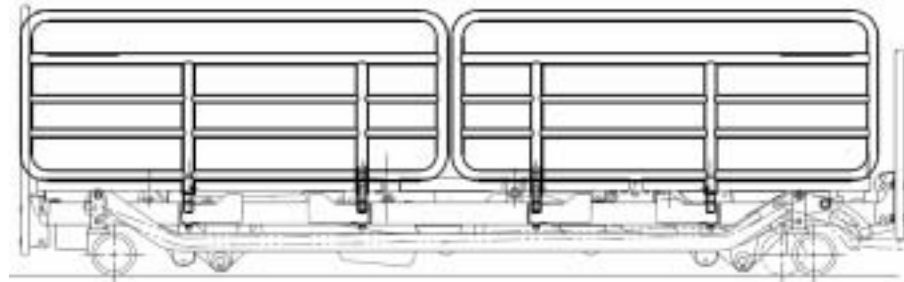
# M-5390T特、M-5390AT、M-5380AT、M-5380TA特 をお使いのお客様へ

改正JIS規格に適應させるには

MQLR-921 へ変更ください

頭側

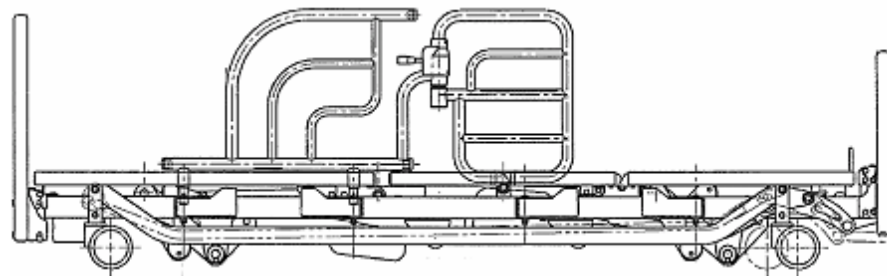
足側



KPLB-521 へ変更ください

頭側

足側



固定するネジは、別添付の長いネジ(約4cm)を使用ください。

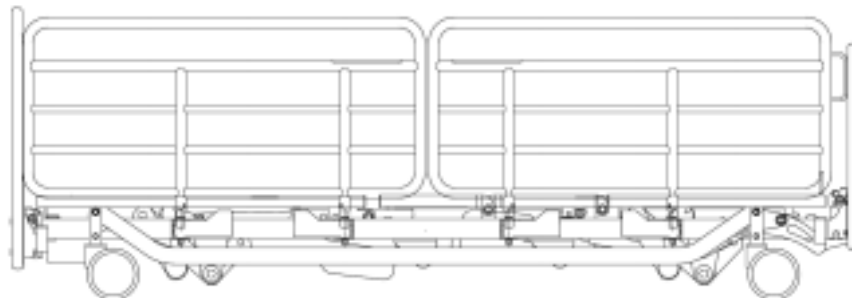
# M-5390ET、M-5380ET、M-5380T特、MQL-D3WS1-M をお使いのお客様へ

改正 J I S 規格に適應させるには

頭側にMQLR-921 足側にMQLR-922 へ変更ください

頭側

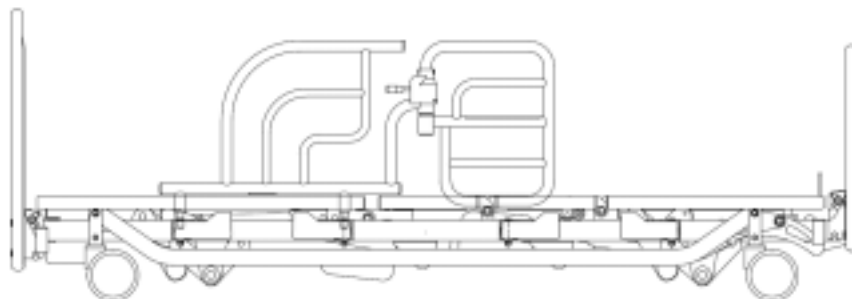
足側



KPLB-521 へ変更ください

頭側

足側



固定するネジは、別添付の長いネジ(約4cm)を使用ください。